

神宮特別参拝

神宮参拝において、一般の参拝者は、内宮・外宮共に、御正宮の南側に位置する板垣南御門内に進み、生絹の御幌（みとぼり）の掛けられている外玉垣南御門前（一般拝所）にて参拝します。ここで参拝を済ませる場合は、参拝の申し込みも必要なく、参拝時の服装の取り決めも特にありません。

特別参拝の資格のある方は、一般拝所よりも更に内側に参入できます。内宮・外宮それぞれの神楽殿で申し込みをしてから、「参宮章」を持参して御正宮に向かい、一般拝所の左方にある南宿衛屋に申し出れば、お祓いの後、神職の案内により外玉垣南御門内に参入して所定の位置で参拝する事ができます。これが「特別参拝」と称される参拝です。

神宮の特別参拝要項は下記の通りですが、特別参拝を行うには4の「参拝資格を証する会員章又は参宮章」が必要です。

会員章、参宮章の受領方法は、神宮崇敬会に加入する事又は、伊勢神宮式年遷宮奉賛会に千円以上奉納することでいただけます。

(神宮崇敬会及び伊勢神宮式年遷宮奉賛会については神社庁にお問い合わせ下さい。)

また、特別参拝を行う時には、必ず右表の神楽を奉納する事となっておりますので、合わせて初穂料を添えて神楽殿に申し出て下さい。

特別参拝要項

1. 特別参拝は神宮司庁、神楽殿に申し出ること。
2. 特別参拝の時限は黎明から黄昏まで、但し、祭典執行の際は取り扱わない。
3. 参拝者の服装は礼服が望ましいが、敬意を失しない程度の平常服（男子の背広、女子のこれに相当するもの等）は許可する。

但し、この場合、男子は背広、ネクタイを着用し、女子はこれに準じた服装を整えること。

4. 神宮奉賛団体会員、資金献納者等で特別参拝を希望する者は、参拝資格を証する会員章、参宮章を南宿衛屋にて提示すること。

両正宮・別宮参拝時間

1月・2月	午前5時～午後5時30分
3月・4月・9月・10月	午前5時～午後6時
5月・6月・7月・8月	午前4時～午後7時
11月・12月	午前5時～午後5時

御饌・大々御神楽初穂料

御饌初穂料					
5,000円以上	大麻奉安・神饌奠供	祝詞奏上			5名以内
8,000円以上	大麻奉安・神饌奠供	祝詞奏上			8名以内
10,000円以上	大麻奉安・神饌奠供	祝詞奏上			10名以内
大々御神楽初穂料					
15,000円以上	大麻奉安・神饌奠供	祝詞奏上・大和舞			15名以内
30,000円以上	大麻奉安・神饌奠供	祝詞奏上・大和舞			30名以内
50,000円以上	大麻奉安・神饌奠供	祝詞奏上・大和舞	人長舞		50名以内
100,000円以上	大麻奉安・神饌奠供	祝詞奏上・大和舞	人長舞	舞楽1曲	100名以内
200,000円以上	大麻奉安・神饌奠供	祝詞奏上・大和舞	人長舞	舞楽1曲	200名以内
300,000円以上	大麻奉安・神饌奠供	祝詞奏上・大和舞	人長舞	舞楽1曲	300名以内
500,000円以上	大麻奉安・神饌奠供	祝詞奏上・大和舞	人長舞	舞楽2曲	500名以内